

皆様の温かいご協力ありがとうございました。

平成30年度 日赤富山県支部
一般会計決算報告

収入

収入合計	242,990千円
内訳	
・個人からの活動資金	183,215千円
・法人からの活動資金	20,687千円
・前年度繰越金・その他	39,088千円

(赤十字病院、血液センターの運営につきましては、診療報酬や薬価等により賄われており、一般会計には含まれておりません。)

※令和元年度決算は、代議員会を経て確定次第(6月末頃)ホームページに掲載します。

翌年度繰越金
34,114千円

その他施設管理のため
27,654千円

組織運営のため
39,410千円

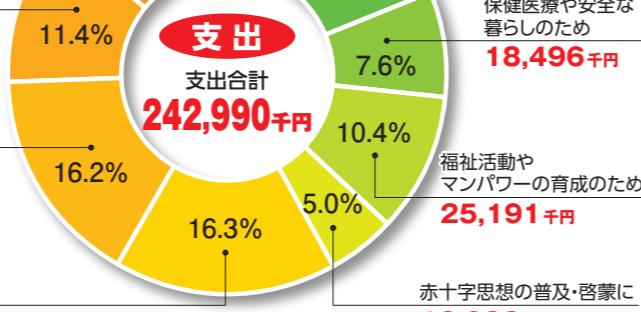
赤十字会員増強のため
39,669千円

国内外の災害
救護活動のため
46,373千円

保健医療や安全な
暮らしのため
18,496千円

福祉活動や
マンパワーの育成のため
25,191千円

赤十字思想の普及・啓蒙に
12,083千円



赤十字富山

2020年
日赤広報



令和元年台風第19号 長野県での救護活動(富山県支部救護班)

表彰

区分	種別	会費額
個人	特別社員	毎年2千円以上で累計額が2万円以上
有功章	銀色	一時又は累計額が20万円以上
	金色	一時又は累計額が50万円以上
法人有功章	銀色	一時又は累計額が20万円以上
	金色	一時又は累計額が50万円以上

上記の他、日本赤十字社に対するご寄付について、以下の表彰に内申いたします。

- 厚生労働大臣感謝状…個人100万円以上、法人300万円以上を一時または数次(同一年度内)に納められた方。
- 紹綴褒章…個人500万円以上、法人1000万円以上を一時または数次に納められた方(数次の場合、分納のお申し出が必要)。

※詳細につきましては支部総務課にお問い合わせください。



(個人:金色有功章) (個人:銀色有功章) (個人:特別社員)
(法人:銀・金色有功章) (個人:銀・金色有功章)

赤十字へのご寄付に適用される税の優遇措置

区分	措置の名称	期間	措置の内容
個人	①特定寄付金	通年	寄付金の全額(ただし、上限は寄付者の年間所得総額の40%)から2千円を差し引いた額が寄付者の年間所得総額から控除されます。
	②住民税に係る 寄付金控除	通年	寄付金の全額(ただし、上限は寄付者の年間所得総額の30%)から2千円を差し引いた額の10%が寄付者の住民税額から控除されます。
	③相続税の非課税	通年	相続により取得した財産の全部又は一部を寄付した場合、寄付した相続財産の価額は、相続人の納めるべき相続税の課税価格に算入されません。
法人	④指定寄付金	4月～9月	法人のもつ損金算入限度額にかかわりなく全額損金に算入できます。
	⑤特定公益増進法人 に対する寄付金	通年	法人の持つ損金算入限度額とあわせて、別枠で算出した特定公益法人に対する寄付金の損金算入限度額を損金に算入できます。

※②、④につきましては募集額に制限がありますので、支部総務課にお問い合わせください。

赤十字会員の加入・寄付金の納入方法

- お住まいの地域で
市町村・行政センターの福祉担当課や社会福祉協議会に日赤窓口があります。
- 銀行からのお振込は
専用の振込用紙(手数料無料)をお送りいたします。(北陸銀行・富山第一銀行 取扱)
- 口座からの自動引落は
専用の申込用紙をお送りいたします。
- インターネット(クレジットカード)で
日本赤十字社のホームページ「寄付をしたい」からクレジットカードによる納入ができます。
- 直接ご持参
日本赤十字社富山県支部で受付けております。

※詳細、用紙送付希望につきましては支部総務課にお問い合わせください。

遺贈・相続財産 のご寄付

近年、大切な方を亡くされた方々から「故人の遺産を社会のために寄付したい」というご相談や、「自分で築いた財産を相続させた後の余剰財産を寄付したい」というお申し出をいただいております。

日本赤十字社は、こうした尊いご意志に応えるために、遺言によるご寄付・相続財産のご寄付を承っております。
信託銀行等の専門機関の紹介なども行っておりますので、支部総務課にご相談ください。

日本赤十字社富山県支部・施設所在地一覧

施設名	郵便番号／所在地	電話	FAX	ホームページ
日本赤十字社富山県支部	930-0821 富山市飯野26番1号	076-451-7878	076-451-6872	http://www.toyama.jrc.or.jp/
富山赤十字病院	930-0859 富山市牛島本町2丁目1番58号	076-433-2222	076-433-2274	http://www.toyama-med.jrc.or.jp/
富山県赤十字血液センター	930-0821 富山市飯野26番1号	076-451-5555	076-451-4803	http://www.toyama.bc.jrc.or.jp/
マリエ献血ルーム	930-0003 富山市桜町1-1-61 マリエとやま6階	076-445-4500	076-441-1722	http://www.toyama.bc.jrc.or.jp/
富山赤十字看護専門学校	930-0859 富山市牛島本町2丁目1番57号	076-442-0844	076-442-0804	http://www.toyama-med.jrc.or.jp/school/
富山県立乳児院(受託)	930-0859 富山市牛島本町2丁目1番38号	076-432-8137	076-432-8238	http://www.toyama-nyujin.jp/

令和元年10月12日に東日本へ上陸し、関東甲信・東北地方などで猛威を振るった台風第19号。大雨による河川の越水や堤防の決壊などにより浸水被害が相次ぎ、多くの地域に甚大な被害をもたらしました。日赤は救護班等を被災地に派遣し、被災者の健康と安全を守る活動を行いました。

日本赤十字社は、「いのちと健康を守る」様々な活動に取り組んでいます。 その活動を支えているのは、みなさまからお寄せいただく「活動資金」です。

※特に標記のない各項目のデータは平成30年度中のものです。

いのちを救う

国内災害救護



富山県支部の救護体制

- 災害派遣医療チーム(DMAT) 2チーム16人
- 常備医療救護班 8班48人
- 災害医療コーディネートチーム 1チーム5人
- 移動組立式炊飯器 13基
貸出し回数13回延29基(PTA、自主防災 他)
- AED 3台
貸出し回数31回延34台(体育協会、地域行事 他)

15市町村への配備

- 救護所用テント 304張
- 炊き出し用炊飯器 50台
- AED 11台
- 小型発電機 18台
- 災害救援車 32台

奉仕団による避難所での炊き出しの実施

- H25年9月 台風による南砺市大雨災害
- H25年11月 高岡市中田地区火災
- H29年1月 南砺市地滑り災害

自然災害、火災による被災者への毛布・緊急セット(日用品)の配布

- H25年11月 魚津市大規模火災 9世帯22人
- H29年1月 南砺市地滑り災害 4世帯6人
- その他の災害への配布実績(H30年) 11市町 26世帯78人
- 備蓄数 毛布 1,490枚、緊急セット 988組、安眠セット354組



令和元年台風第19号

富山県支部からの派遣(長野県長野市へ)

- 医療救護班 1班8人
- 災害医療コーディネートチーム 1チーム4人
- 長野県支部支援連絡調整員 3人
- こころのケア班 1班4人

せいかつを支える

赤十字奉仕団

結成数 地域53団・青年2団・特殊7団(合計3,736人)

主な活動実績

- ひとりくらし高齢者訪問活動 7,745人
- 地域防災、救護活動の参加 延152回
- 街頭献血呼びかけ 延73回
- 施設等奉仕作業 延1,184回



社会福祉

富山県立乳児院(指定管理者)

- 措置入所児童数 延3,546人
- 一時保護委託児童数 延261人
- ショートステイ利用児童数 延48人
- 病児・病後児保育利用児童数 延556人



活動資金のお願い

赤十字の活動は、個人・法人のみなさまや各町内会を通じてご協力いただく活動資金に支えられており、心から感謝申し上げます。引き続き、温かいご支援とご協力をお願ひいたします。

赤十字活動資金へのご協力に感謝申し上げます。

●紺綏褒章

藤塚 幸雄 (砺波市)

●厚生労働大臣感謝状

- 島田 勝由 (南砺市)
- 杉江 幸男 (高岡市)
- 故 出口悦子 (富山市)
- 故 出口國夫 (富山市)
- 森田 桂子 (富山市)
- 吉田 誠 (富山市)

●日本赤十字社社長感謝状

朝日 重剛 (富山市)

小西 広一 (富山市)

前古 トヨ (富山市)

田辺 恵子 (高岡市)

南部 康明 (高岡市)

野澤 芳子 (富山市)

水見 治代 (富山市)

二村 チエ子 (富山市)

(有)荒川機工 (富山市)

津根精機 (株) (富山市)

(株)トンボ飲料 (富山市)

(株)ユニゾーン (富山市)

●金色有功章

石坂 啓輔 (高岡市)

大江 ニオエ (富山市)

故 小川ヤヨ子 (富山市)

澤田 見彰 (黒部市)

杉本 實 (富山市)

宅美 公雄 (高岡市)

土肥 靖子 (富山市)

永森 夫佐志 (富山市)

林 俊雄 (富山市)

飯作 陸美 (入善町)

村田 一雄 (富山市)

村田 保子 (富山市)

救急法などの講習

救急法等講習開催実績

- 救急法 160回 4,705人
- 水上安全法 14回 424人
- 健康生活支援 36回 1,114人
- 幼児安全法 54回 1,120人



主な講習開催団体

- 幼・保・小・中・高 79校(教職員、PTA等対象)
- 町内会・自主防災会 70地域
- 企業 20法人
- その他 35団体

血液事業

富山県赤十字血液センター マリ工献血ルーム

- 献血者数 延37,352人
(内訳) 献血バス 延21,614人
献血ルーム 延15,738人
- 県内献血協力団体数 613団体
(市町村、事業所、学校、街頭)
- 県内供給医療機関数 77医療機関
- 骨髓バンク登録者数 3,497人
(うち、H30年度新規登録者数513人)



ひとを育む

青少年赤十字

実践目標「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」
態度目標「気づき」「考え」「実行する」

JRC(ジュニア・レッド・クロス) 加盟数

- 幼・保園 14園 1,278人
- 小学校 139校 28,179人
- 中学校 77校 26,478人
- 高等学校 13校 1,084人
- 特別支援学校 5校 237人



主な活動

- 防災教育
- 奉仕活動
- 国際交流

看護師などの教育

富山赤十字看護専門学校・日本赤十字豊田看護大学

養成数

- 専門学校(R1年度) 50名(2・3年生)
- 看護大学 8名(奨学生)



富山赤十字看護専門学校は令和3年3月をもって閉校となります。明治28年の創立以来、3,500名を超える卒業生を輩出しました。これまで長きにわたり、教育活動にご理解ご支援賜りました皆様方に厚くお礼申し上げます。

国際活動



医療事業

富山赤十字病院

- 外来患者数／入院患者数 1日平均895人／339人
- 救急車搬送患者数 1日平均12.2人
- 地域医療機関からの紹介患者数 1日平均30.5人
- 訪問看護 登録者202人に延8,630回
- 健診者数 延10,362人



多職種連携のチーム医療
(呼吸ケアチーム カンファレンスの様子: 医師、看護師、理学療法士、臨床工学技士)

